

 いわみざわ公園バラ園 www.iwamizawa-park.com

エゾウサギギク

今年はウサギ年ですが今回も干支にちなんだ植物を紹介します。ウサギと名がついた植物はあまり多くはないのですが北海道、東北、中部の一部に生息するエゾウサギギクは高さ15センチ～40cmの高山植物です。本州や北海道の一部でも見られるウサギギクととてもよく似ており外見ではほとんど判断できません。7月～8月に花径1つに1輪のひまわりのような黄色い花を咲かせ花の大きさは4.5～5cm程です。花が咲いていれば登山の折にもその色と大きさで比較の見つけやすい植物です。下部にウサギの耳のようなへら型の10センチ前後の葉をつけます。この葉の形がウサギギクという名前の由来です。黄色い丸い花をつけることから「キングルマ」と言う別名もあり親しまれてきました。またオオウザギギク(別名カラフトキングルマ)というエゾウサギギクより大型で花も房咲きになる種類は礼文島から渡島半島の日本海側の山地に局地的に生息しているそうです。(いとう)

木々の由来を楽しむ

まだまだ寒さの厳しい北国の冬ですが、バラ園にある色彩館の緑豊かな木々と草花そして足下の青々とした芝生が皆さんを癒してくれます。そのなかには屋外では育ちませんが、私たちの目を楽しませてくれるだけでなく、様々な特徴を持った樹木もあります。さてどのようなタイプものがあるのでしょうか。宗教的な言い伝えのあるもの、魔除け、占い、風習にちなむもの、縁起を担ぐもの、視覚以外の感覚(香りや手触り感など)に訴えるものなどがあります。これらのいずれかに該当する樹木として、まずは正面から入ったすぐ左にはシンボルツリーの大きなクスノキがあります。寿命が長く、本州以南では御神木として尊ばれ、樟脳(カド)の材料にも使われてきました。この他にはキンモクセイ、月桂樹、サカキ(榊)、ヒイラギ(柊)、ヤツデ、ギンバイカなどがあります。それぞれにラベルがあるので、本棚にある植物図鑑を参考にさせていただき散策していただくと、いつもと違った楽しみ方ができて面白いのではと思います。(かわはら)

今月の便り



プリムラについて

春を呼ぶプリムラは冬から春になると色とりどりの花卉を開いた幾重もの小花を集めて咲き始めます。プリムラの原種だけで世界には500種以上園芸品種は更に多くヨーロッパからアジアにかけて分布しています。プリムラの和名はサクラソウ。日本に自生しているサクラソウもプリムラの仲間です。プリムラの園芸品種は花色が多彩。ゴージャスなバラ咲きから一重咲きまで園芸店の店頭でよく見かけます。近年は1月には園芸店の店頭で可愛い花付きの品種が沢山出回っています。ガーデンプリムラは毎年庭で楽しめる多年草です。直射日光が当たる場所では葉焼けするので風通しと水はけの良い場所がベストです。草丈が低い品種が多いので花壇の縁取りのように手前の場所も良く株間は20-30cm程度です。(たかはし)

「梅に鶯(ウグイス)」と言うことわざご存じですか。

「梅に鶯」の意味は「二つのものが調和している」「仲が良くとてもお似合いだ」と言われています。「あの二人まさに梅に鶯だね」という使い方をします。言葉の由来を調べると「梅に鶯」は、もともとは鶯でなかったという驚きの説があります。鶯は梅の花の蜜を吸いに来て鳴いていると考えられ、薄紅色の花にウグイスの緑色が互いを際立たせてとても映える絵になることから生まれた言葉のようです。花札をご存じの方は、梅の木の枝にウグイス(メジロ)が止まっている絵柄を見ていると思います。梅と鶯の組み合わせは昔から詩歌や絵画に描かれています。実は中国から伝わったものです。梅は中国が原産地であり、漢詩で「花」と言えば、ふつうは梅の花を指すものです。日本に入ってきたのは奈良時代のようなのですが当時の貴族、つまり上流階級は中国のあこがれの念を込め「梅に鶯」の組み合わせを短歌に歌っていたようです。しかし、実際に梅の花蜜を吸いに来ているのは「メジロ」で、ウグイスは虫を食べ、非常に警戒心の強い鳥でめったに庭先には来ず、花札に描かれているウグイスと称する鳥も実はメジロです。花札のウグイスは緑であり「ウグイス色」と言う渋い緑色をイメージすると思いますが、ウグイスは灰色で、いわゆるウグイス色をしているのはメジロだったのです。そんな誤解から生まれた「梅に鶯」と言う言葉です。ともあれ、ウグイスもメジロも「春告げ鳥」として愛されている鳥です。(ながやす)

ダイコン

かつては冬野菜の代表選手だった大根。今やかなりの種類の野菜が一年中売っているので、育てている人以外の一般の人には冬野菜のイメージが薄れているかもしれません。発芽適温は20℃～25℃。家庭菜園では春とお盆すぎの2回種子をまくことができます。大根部分だけではなく、葉にはβ-カロテンやビタミン、ミネラルなど多くの栄養を含んでいるので、是非とも利用したいものです。初冬に雪の下で青々している大根の葉を掘り上げ、塩揉みして冷蔵庫で保存したりふりかけを作っておくとひと冬使えます。さて立春とはいえまだ寒い2月の北海道。室内でカイワレダイコンを蒔いて春を待ってみてはどうでしょう。種子は大きくて毎日水をとりにかえて清潔にたもてれば、簡単に育てられます。種子はホームセンターなどでスプラウト用を購入してください。(きのした)

連作障害のない野菜はナ～ニ

庭先の家庭菜園で野菜を作っていると収穫が悪くなったり、病気にかかりやすくなる原因は、連作障害とはわかってはいるけど、輪作するスペースがないのに頭を抱えてしまいます。

連作障害が出ないように4～5年、間隔を空けなければならない野菜は、スイカ・ゴボウ・サトイモ・ショウガ・ナス・ソラマメ・エンドウなど、3～4年は、メロン・シシトウ・ナンバン・トマト・ピーマン・パプリカ・エダマメ・ナガイモなど、2～3年は、キャベツ・ハクサイ・ブロッコリー・ゴーヤ・ヤーコン・セロリ・ジャガイモ・イチゴ・ササゲ・ラッカセイなどです。では、連作してもあまり害の無い野菜を列記してみました。

シソ・ミョウガ・ルバーブ・タマネギ・ニラ・サツマイモ・トウキビ・カボチャ・ズッキーニ・ラッキョウ・アスパラ・ニンニクなどがあります。また、種からキュウリを植え、次の年はカボチャの台木にキュウリを接ぎ木したものを植えると、連作にはなりません。

ちょっと
いっぷく



ひとつき ひとバラ



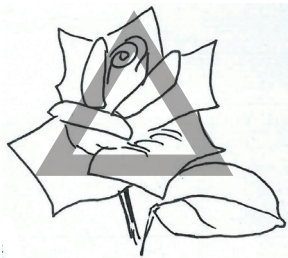
文・絵：田中 伸枝
(いわみざわ公園バラ園)

特別編 保存版！？バラ鑑賞が楽しくなる！

バラのかたちあれこれ～花の形と色彩・模様編～

◎花の形

高芯咲き



外側が広がり中心が高く
なる。横から見ると三角形。

カップ咲き



花弁を抱え込むように咲
く。横から見るとお椀型。

ポンポン咲き



花弁が多く小輪。
コロコロとした球状になる。

平咲き

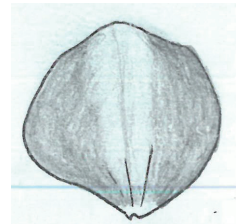


中心が平たい。
横から見ると楕円型。

花の形としての分類は主にこの4種類だと思いますが、紹介しきれないほど他にも色々な形のバラがあります。前号で紹介した花弁の形(剣弁・丸弁など)と組み合わせて、「剣弁高芯咲き」「丸弁平咲き」とよく言います。イングリッシュローズに代表されるクォーターロゼット咲きは、外側は広がりますがカップ状に咲くため「カップ&ソーサー(カップとお皿)」とも呼んだりもします。

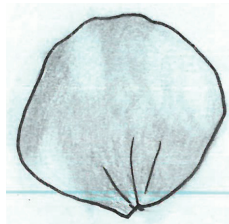
◎花の色彩・模様

ストライプ



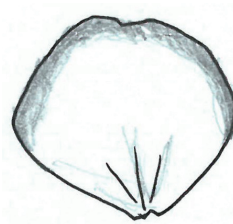
花弁中心の決まったところ
に色や模様が入る。

ハンドペインテッド



色むらのようなランダムな模
様になる。

覆輪



花弁を縁取るように色が入
る。

ブロッチ



花の中心に色が入る。

よく聞く「絞り模様」という表現は、ストライプやハンドペインテッドのバラにも用いられます。また、絞り模様の英語表現は「マーブル」と言い、よくハンドペインテッドや覆輪のバラの表現に用いられるようです…。色彩の分類や呼び方は結構曖昧だと思うので、共通の認識も必要ですが、ご自分の感じるままの表現を用いられても良いと思います！

みなさまの今年のバラ鑑賞が楽しくなりますように！

二胡 × ギター

木香薔薇 (モッコウバラ) と奏でる二胡の調べ

3月21日 春分の日 14:00 ~

中国原産のバラ・
モッコウバラが
咲く色彩館に
中国の楽器・二胡の
音色が響く…。
一足早く麗らかな
春を感じませんか？

場所：いわみざわ公園バラ園内 室内公園「色彩館」大温室

入園料：高校生以上 100円 小中学生 50円

定員：90名

※入園 13:00 ~ ・先着順

※受付の際にコロナウィルス感染症拡大防止のための
参加者名簿のご記入・ご提出をお願いしておりますので、
お早目のご到着をお勧めいたします。

今月の市民園芸講座のご案内

これは面白い！



●2月12日(日) 10:00~12:00 折り紙でバラをつくろう 中級

料金：無料 定員：15名 講師：バラ園スタッフ

持ち物：筆記用具、おりがみ

●2月26日(日) 10:00~12:00 花をタネから育てよう

料金：500円 定員：10名 講師：バラ園スタッフ

持ち物：筆記用具

※最新の開催状況についてはお電話かホームページにてご確認ください。

電話：0126-25-6111 ホームページ：<http://www.iwamizawa-park.com/>

※材料費のかかる講座は、講師の方の準備等の都合上、開催日3~4日前までにお申込みをお願いいたします。

新型コロナウイルス感染防止策として、以下の点についてご了承ください。

× マスクの着用がない方 × 37.0℃以上の熱がある方

上記に該当する方は受講をご遠慮いただいております。

・連絡なしの欠席・遅刻はお申込みをしたい方のご迷惑となりますので、ご遠慮ください。事前申し込み無しに当日に飛び入り参加される方は、定員制限などの関係から受講をお断りさせていただく場合がございます。

・密集を避ける為、各講座の定員につきましては予告なく変更する場合がございます。

・換気の為、窓・扉を開放いたします。暖かい格好でお越しください。

・密接を避けるため、講座中の私語は謹んでいただきますようお願いいたします。